別記様式第３号

年　月　日

公益社団法人中央畜産会

　　会長　森山　𥙿　殿

（畜産クラスター協議会名に書き換えて下さい）会長

令和７年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）参加申請書

　畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）を下記のとおり実施したいので、畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業実施要領（平成28年１月20日付け27生畜第1621号農林水産省生産局長通知）別紙第２の第５の４の（２）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

１　取組主体等名

|  |  |
| --- | --- |
| 取組主体名 |  |
| 貸付主体名 |  |

　　※転貸の場合は両方記入すること

２　申請の概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 優先順位 | 機械装置名 | 補助金額（円） | 購入  方式 | リース  方式 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　※購入方式又はリース方式欄のいずれかに○印をつけてください。

　※本様式は、取組主体の申請ごとに添付すること。

　※飼養区分「飼料受託等」の場合は、別記様式第３号－別紙４を添付すること。

３　上記取組主体の配合飼料価格安定制度への継続加入の確認

　配合飼料価格安定制度への加入状況について、協議会で以下の通り確認しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 確認結果 | R6年度 | R7年度 | 協議会の確認方法及び書類の保管等 |
|  | 加入 | 加入 | 取組主体は、自己申告書を作成。  協議会は、自己申告書の内容を確認の上、保管する。  なお、自己申告書に代えて令和7年度の数量契約書でも可とし、その場合は協議会で数量契約書を確認し、そのコピーを協議会で保管する。（数量契約書の原本は、取組主体が保管。） |
|  | 未加入 | 加入 |
|  | 未加入 | 未加入 | 取組主体は、自己申告書を作成。  協議会は、自己申告書の内容を確認の上、保管する。 |
|  | 加入 | 未加入 | 自給飼料への転換等の合理的な理由がある場合、取組主体が自己申告書を作成。  協議会は、自己申告書の内容を確認の上、保管する。 |

　※「確認結果」欄の該当箇所に「●」印を入力して下さい。（飼養区分「飼料受託等」は入力不要です。）

　※令和7年度の数量契約書は配合飼料価格安定基金及び県基金協会、農協等の契約事務を行っている者による数量契約確認書も可とする。